

Tips: ディスカッションツールの活用 (1)

Copyright © EMIT Japan Corporation

概要

WebCT には先生や学生同士がコースに関連する情報を掲示したり、グループで議論したりなどができる「ディスカッション」ツールが用意されています。

「ディスカッション」はコース内に登録されているすべてのユーザが見えるトピックエリアや特定のメンバのみ見えるプライベートエリアを作成することができます。

WebCT 内でディスカッションが使える場所は

- ・ ディスカッションエリア
- ・ 「コンテンツモジュール」ツールのアクションメニューとして
- ・ 「学生プレゼンテーション」ツールとの併用

また「学生トラッキング」機能に学生ごとのディスカッションに投稿した数がかウントされます。デザインはこれによって、評価の参考にすることもあります。

このTips は以下の内容を含んでいます。

メッセージの送信

以下の手順の説明はディスカッションツールを「ディスカッション」という名前で、コースのホームページに追加してあることを前提にしています。

メッセージの送信

ディスカッションメッセージの送信は以下の方法があります。

- ディスカッションエリアからメッセージの送信
- 「コンテンツモジュール」ツールのアクションメニューからメッセージの送信
- 「学生プレゼンテーション」からメッセージの送信

以下の説明はそれぞれの送信する方法を区別して、ディスカッションに投稿する方法を説明します。

ディスカッションエリアからメッセージの送信

ディスカッションに投稿する場合は、「ディスカッションメッセージの作成」を使います。

1. ホームページにある「ディスカッション」をクリ

ックします。するとディスカッション画面が表示されます。

2. メッセージの送信先を指定します。トピックのコラムの下で「すべて」か「メイン」¹をクリックします。するとディスカッションメッセージ画面が表示されます。
3. 「ディスカッションメッセージの作成」をクリックします。するとディスカッションメッセージの作成画面が新しいブラウザウィンドウで表示されます。



4. トピックのドロップダウンリストに「2.」で指定した送信先のトピックが表示されますので、確認します。²
5. 件名のテキストボックスに件名を入力します。³
6. メッセージテキストボックスにメッセージを入力します。³
7. 数式及び添付ファイルがある場合は、以下の手順に従います。なければ次の「8.」に進んでください。

➤ 数式の追加

1. 数式エディタをクリックします。すると数式エディタ画面が新しいブラウザウィンドウで表示されます。
2. 数式を入力して、挿入をクリックします。するとメッセージテキストボックスに{Equation:id=1, title=eqn_1}⁴という文字列が表示されます。これで数式の追加が終わりました。

➤ 添付ファイルの追加

1. 添付ファイルのテキストボックスの左にある参照をクリックします。するとファイルの選択画面が新

¹ 「ノート」はコンテンツモジュールのアクションメニューと関係しているため、ディスカッションエリアからの新規送信はできません。

² トピック送信の指定先を変更したい場合はドロップダウンリストから指定先を選択します。

³ 件名及びメッセージテキストボックスに入力しないと投稿できません。入力必須項目です。

⁴ この文字列の ID は自動割り振りになっています。Title は自分で付けられます。また Title は日本語で付けられます。

しいブラウザウィンドウで表示されます。

2. 添付するファイルを指定して開くをクリックします。すると添付ファイルのテキストボックスにフルパスでファイル名が自動的に入力されます。
3. ファイルを添付をクリックします。すると添付ファイルのテキストボックスの下に追加したファイルが表示されます。

これで添付ファイルの追加が終わりました。

8. 最後に投稿をクリックします。するとディスカッションメッセージの画面に戻ります。
9. このままの状態では投稿したメッセージが表示されませんので、表示するために「一覧を更新」をクリックすると、いま投稿したメッセージが表示されます。

これでメッセージの送信が終わりました。

「コンテンツモジュール」ツールのアクションメニューからメッセージの送信

「コンテンツモジュール」のアクションメニューにディスカッションを追加すると、学生はデザイナーが作成した各コンテンツページ（授業内容）に対する質問や意見を投稿したり、コース内のユーザ間で情報を共有することができます。ディスカッションのツールを追加してなくても、アクションメニューとして単独に利用することが可能です。

➤ 準備として

コンテンツモジュールでアクションメニューのディスカッションにメッセージを送信する場合は、まずコンテンツページのアクションメニューにディスカッションを追加します。⁵

以下の手順の説明はコンテンツモジュールツールを「コンテンツモジュール」という名前で、コースに追加してあることと、コンテンツページが追加してあることを前提にしています。

1. ホームページにある「コンテンツモジュール」をクリックします。するとコンテンツモジュール画面が表示されます。
2. メニューバーの「編集」ラジオボタンをクリックします。すると目次の編集画面が表示されます。
3. 画面右の「アクション」の下で「コンテンツモジュールの編集」をクリックします。するとコンテンツモジュール設定画面が表示されます。
4. 「コンテンツモジュールアクションメニュー」の下で、「ディスカッション」と書かれた部分の前にあるチェックボックスにチェックをいれ、更新をク

リックします。すると再び、目次の編集画面が表示されます。

5. 学生に変更を反映するために、「アクション」の下で「学生ビューの更新」をクリックします。するとコンテンツページの学生ビューの更新画面が表示されます。
6. 更新をクリックします。すると学生ビューの更新結果画面が表示されます。
7. 「ブレッドクラム」の「コンテンツモジュール」をクリックします。すると目次の編集画面が表示されます。
8. ディスカッションが追加されるのを確認するため、メニューバーにある「表示」をクリックして、ページをクリックします。すると、コンテンツページの画面が表示されますので、アクションメニューが追加されたことを確認します。

これで準備作業が終わりました。

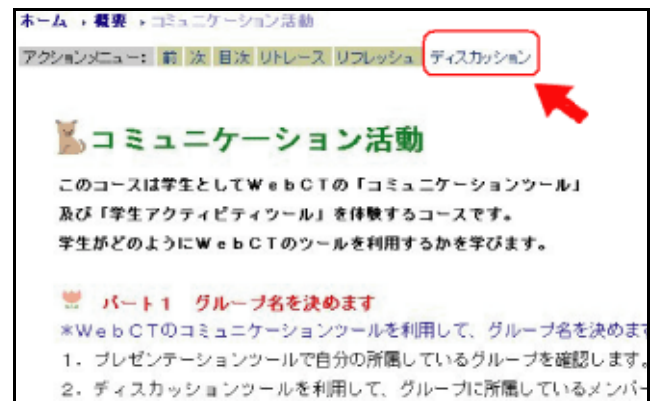


図 1 アクションメニューの位置

➤ アクションメニューからメッセージを送信する

9. コンテンツページからディスカッションに投稿します。上記「8.」に続いて、アクションメニューに追加した「ディスカッション」をクリックします。するとディスカッションメッセージ：ノート画面が表示されます。
10. 「ディスカッションメッセージの作成」をクリックします。するとディスカッションメッセージの作成画面が新しいブラウザウィンドウで表示されます。

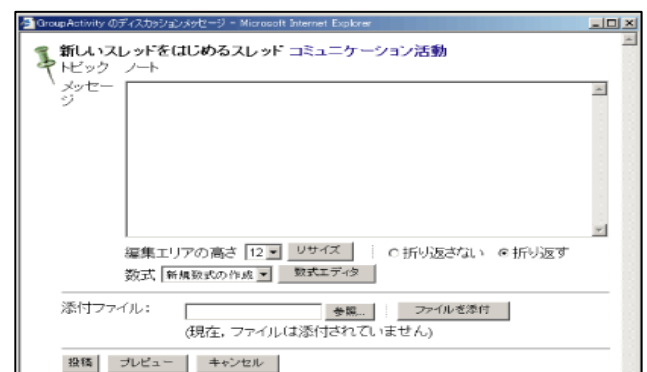


図 2 ディスカッションメッセージの画面

⁵ この説明はアクションメニューの「ディスカッション」をすべてのコンテンツページに追加する場合です。特定のページに追加したい場合は『コンテンツモジュールでできること』のTipsを参照してください。

- このウィンドウに表示されるものは、ディスカッションエリアのメッセージの作成と似たような画面ですが、トピックのドロップダウンリストがなくなります。
 - 11. メッセージテキストボックスにメッセージを入力して、投稿をクリックします。すると**ディスカッションメッセージ：ノート**画面が表示されます。
 - 12. 投稿メッセージを表示するために「一覧を更新」をクリックすると、いま投稿したメッセージが表示されます。
 - 投稿したメッセージは自動的に「ノート」のトピックに保存されます。
 - 投稿したメッセージ件名は自動的にコンテンツページの名前になり、新しいスレッドが作成されます。
- これで「コンテンツモジュール」ツールのアクションメニューからメッセージの送信が終わりました。

学生プレゼンテーションからメッセージの送信

デザイナーは学生プレゼンテーションで作成したグループにディスカッショントピックのメンバに含んでいる場合は、学生プレゼンテーションから送信することができます。学生はグループのメンバに送信する場合は、ディスカッションエリアで送信することができます。

➤ 準備として

「学生プレゼンテーション」ツールからメッセージを送信する場合は、まず学生プレゼンテーションツールを追加します。

以下の手順の説明は学生プレゼンテーションツールを「学生プレゼンテーション」という名前で、コースのホームページに追加してあることと、学生グループが追加され、デザイナーがグループディスカッションのメンバとして含んでいることを前提にしています。

➤ デザイナーがメッセージを送信する場合

1. 「学生プレゼンテーション」をクリックします。すると**学生プレゼンテーション**画面が表示されます。
2. メニューバーの「編集」ラジオボタンをクリックします。すると**学生プレゼンテーション編集**画面が表示されます。

グループ	説明文	トピック	URL
Group01	01	Group01	stard_chou1 (chou1), エッセイ 三巻 (chou03), エッセイ 五巻 (chou05)
Group02	02	Group02	stard_chou2 (chou2)
Group03	学生プレゼンテーション (Group03)	Group03	エッセイ 四巻 (stard04), エッセイ 次巻 (stard01)

図 3 学生プレゼンテーション編集画面

3. 「グループ一覧」のトピックカラムから投稿するグループのトピック名をクリックします。すると**ディスカッションメッセージ：(グループトピック名)**画面が表示されます。
 4. 「ディスカッションメッセージの作成」をクリックします。すると**ディスカッションメッセージの作成**画面が新しいブラウザウィンドウで表示されます。
 5. トピックのドロップダウンリストに選択したトピック名が表示されますので、確認します。
 6. 件名とメッセージを入力して、投稿をクリックします。すると**ディスカッションメッセージ：(グループトピック名)**画面が表示されます。
 7. 表示するために「一覧を更新」をクリックすると、投稿したメッセージが表示されます。
- これで学生プレゼンテーションからメッセージの送信が終わりました。

- ディスカッションからメッセージを送信する場合
学生はデザイナーと同じように学生プレゼンテーションの編集エリアからメッセージを送信ができませんので、学生が自分のグループメンバにメッセージを送信する場合はディスカッションエリアから送信します。所属のグループのトピックをクリックして(画像参照) メッセージの送信をします。もちろんデザイナーもディスカッションエリアから送信することが可能です。

トピック	未読	合計	状態
すべて	2	5	
エッセイ	1	4	公開, ロック解除
ノート	1	1	公開, ロック解除
Group03	0	0	プライベート, ロック解除
Group01	0	0	プライベート, ロック解除
Group02	0	0	プライベート, ロック解除

図 4 学生プレゼンテーショングループのトピックの状態はプライベートになっている。

この Tips は以下の環境で確認しました。

- サーバ：WebCT3.8 日本語版 / RedhatLinux 7.3
- クライアント OS：Windows2000
- クライアントブラウザ：IE6.0SP1

(2003 年 10 月 17 日 周孟青作成)